

社会の具体的な問題の解決や科学技術の倫理的・法制度的・社会的課題(ELSI)への対応に資する社会技術の研究開発を推進しているRISTEXは、学際研究/共創型研究を進めるうえでヒントとなる情報を発信・共有するための総合知オンラインセミナーを開催しています。第2回は、人文・社会科学系の産学連携にフォーカスをあて、大阪大学 社会技術共創研究センター長 岸本充生氏をゲストにお迎えし、人文・社会科学系アカデミアと産業界によるELSI共創のポテンシャルについてご講演いただきます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



第2回 RISTEX総合知オンラインセミナー 「学際研究/共創型研究のすすめ」

人文・社会科学系の産学連携は
何をやっているのか
— ELSI共創のポテンシャル

2023年9月13日(水)
16:00~17:00
オンライン開催

主催：国立研究開発法人 科学技術振興機構(JST)
社会技術研究開発センター(RISTEX)

対象：

- ①学際研究/共創型研究に関心がある研究者
- ②研究推進に携わるURA、大学・研究機関・民間企業等の職員、省庁・助成団体関係者等

参加お申込はこちら：

https://form2.jst.go.jp/s/ristex_seminar_20230913

申込締切：9月12日(火)13:00

定員：200名(無料・先着順)

お問い合わせ：r-info-event@jst.go.jp



[講師紹介] 岸本 充生

京都大学大学院経済学研究科博士後期課程修了。博士(経済学)。通産省工業技術院資源環境技術総合研究所(2001年から独立行政法人産業技術総合研究所)、東京大学公共政策大学院を経て、2017年から大阪大学データビリティフロンティア機構教授。2020年4月から社会技術共創研究センター長を兼任。2021年4月には感染症総合教育研究拠点 副部門長を兼任。共著に『基準値のからくり』講談社ブルーバックス(2014年)、編著に『リスク学事典』丸善出版(2019年)ほか。専門はリスク学。

